

旧制定 平成 1 7 年 4 月 1 日

制定 平成 2 2 年 6 月 1 日

## 漏洩同軸ケーブル標準仕様書

# 漏洩同軸ケーブル標準仕様書

### 1. 適用範囲

この仕様書は、道路管理移動用無線設備の空中線系として使用する耐熱形漏洩同軸ケーブル（以下「漏洩同軸ケーブル」という。）に適用する。

### 2. 品名および種類

#### 2.1 漏洩同軸ケーブルの品名は次の通りとする。

L C X - 「 」 D - 「 」 - H R

（注 1）（注 2）（注 3）（注 4）（注 5）

注 1. 漏洩同軸ケーブルの略称

2. 絶縁体外径（mm）

3. 特性インピーダンス 5 0 Ω

4. 8 0 ・ 1 5 0 ・ 2 6 0 ・ 4 0 0 MHz 帯における標準結合損失（dB）

5. 耐熱性能の略称（H e a t R e s i s t i n g）

#### 2.2 漏洩同軸ケーブルの種類は次の通りとする。

(1) L - L C X - 4 3 D - 6 5 - H R

### 3. 構造

漏洩同軸ケーブルの構造及び材質等は、次の通りとする。

#### 3.1 内部導体

内部導体は、銅パイプ（JIS H 3300 C1020）とする。

#### 3.2 内部導体上にポリエチレン紐を所定のピッチで螺旋状に巻きつけ、さらにその上

国 土 交 通 省

中 国 地 方 整 備 局

にポリエチレンチューブを押出し絶縁体とする。

### 3.3 耐熱層

絶縁体上に耐熱テープを重ね巻きする。

### 3.4 外部導体

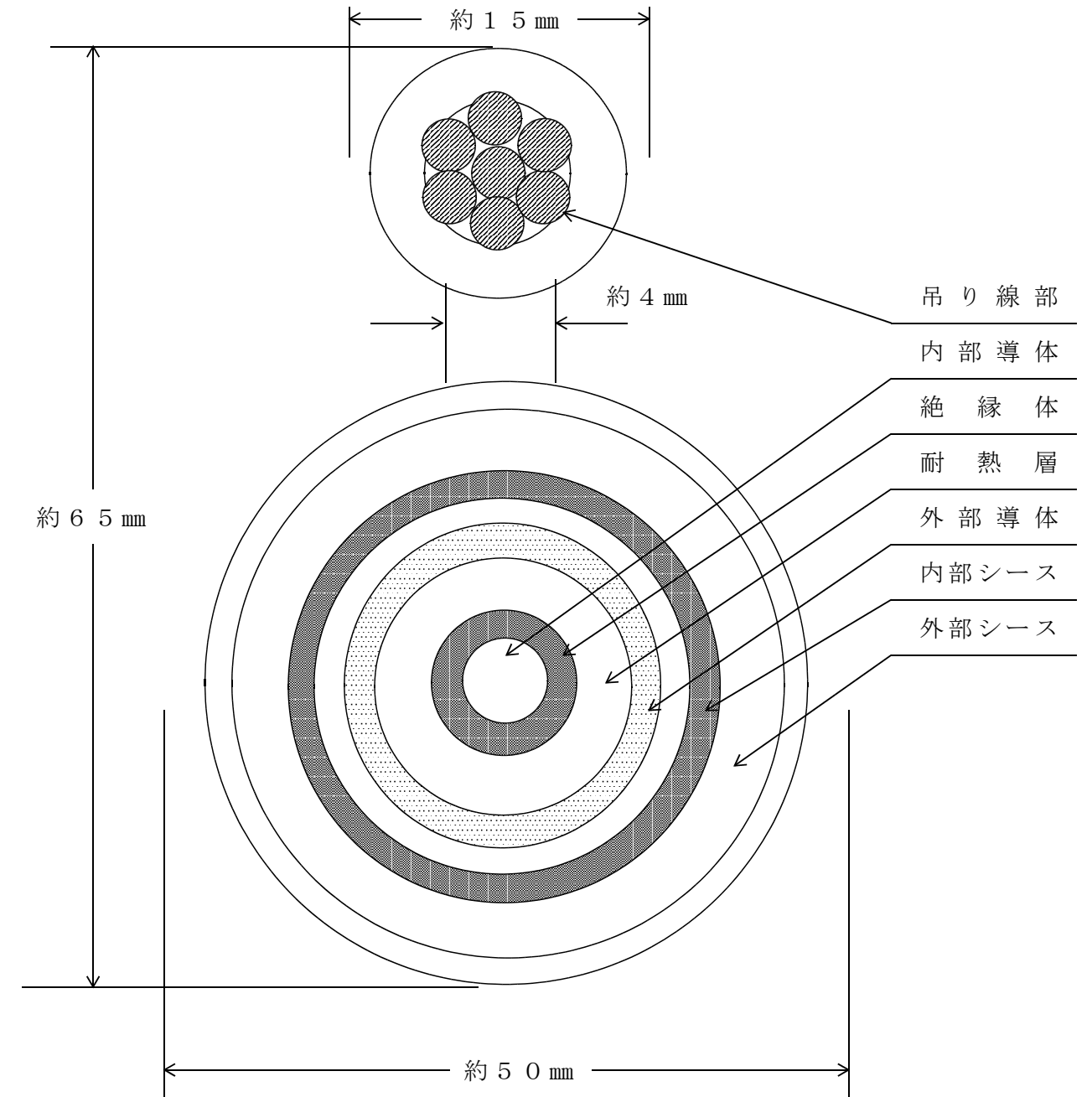
外部導体は、耐熱層上に一定の周期の電波漏洩用窓の配列を有するアルミテープ〔J I S H 4 0 0 0（アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条）又はこれと同等以上のもの〕にラミネート加工をしてアルミニウムを内面にして、両端を重ね合わせ縦添えする。

### 3.5 シース

外部導体上に黒色ポリエチレンをほぼ同心円状に構造表及び図の通り被覆し防食層を設けるものとする。さらに、これとJ I S G 3 5 3 7（亜鉛メッキ網撚線）の2号1種A級を定められた亜鉛メッキ網撚線の両者を平行にして防火層にて被覆するものとする。

### 3.6 標 識

ケーブル外被上に「ケーブル品名、製造会社名（又はその略号）」を連続印刷する。



漏洩スロットの位置は、ケーブル中心を基準として支持線取付位置から180°（真下）付近とする。

漏洩同軸ケーブル断面参考図